

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Oth. 0
開講期間 / Class period	2019/04/01 ~ 2019/09/29		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20191508005701	科目番号 / Subject code	15080057
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECET 31361_007_7		
授業科目名 / Subject	インターンシップ / Internship		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	中西 善信 / Yoshinobu Nakanishi		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	中西 善信 / Yoshinobu Nakanishi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	中西 善信 / Yoshinobu Nakanishi		
科目分類 / Class type	コース別科目, 自由専門科目		
対象年次 / Year	3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room			
対象学生 (クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	nakanishiy@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	経済学部本館6階604		
担当教員TEL/Tel	095-820-6354		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時 (事前にメールでアポを取る)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	企業・団体・事業所における一定期間の就業体験を行い、実社会の体験を通し、社会人となった際の心構えなどを教授することを目的とする。(工場見学を主とするような研修、調査・研究そのものを目的とするような研修などは、単位として認めない。)		
授業到達目標/Course goals	派遣先企業において現場を体験し、社会に関して、就職活動開始できる振舞いの可能なレベルに達する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	日録、レポート及びインタビューにより総合評価する。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	平成30年度インターンシップ報告書 (事前指導時に受講者に配布する。) 【参考URL】 長崎大学経済学部の就職支援 http://www.econ.nagasaki-u.ac.jp/under_g/job_info.html 先輩たちの「インターンシップ報告書」(PDF形式)をすぐに見ることができます。		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites, etc.	上記、授業内容の【受講要件 (履修要件)】を参照		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)			
備考 (URL) / Remarks (URL)	派遣先企業については大学が紹介することになっているが、受講生が自ら開拓した企業・団体の場合であっても、一定の条件を満たしていれば、本講義での単位認定の対象となることがある (学生による自己開拓)。単位認定の条件など詳しくは、学務係に問い合わせること。但し、その場合であっても、「第1回 インターンシップ説明会」には必ず出席していなければならない。		
学生へのメッセージ/Message for students	社会から見ればまだ極めて未熟な大学3年生は、社会で活躍する「大人」との接触により急速に成長することができます。本当は、予定調和的なインターンシップ科目ではなく、自分で企業によるインターンシップを開拓し (ネット等で自力で探索する)、他地域・他大学の大学生と切磋琢磨することを強く勧めます。この矛盾したメッセージに、本来のインターンシップというものの重要性を知ってください。		

実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Subject by teachers with practical experiences (Y/N)	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Practical experiences / Class contents	中西善信 / ANA等での勤務経験 / 航空分野での勤務経験に基づき、組織運営の理論と実践の両面につ いて解説する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
	<p>【授業内容】 『第1回』：インターンシップ説明会（5月上旬開催予定：別途掲示により通知する。） 受講にあたっての心構え、留意点等に加え、受講者の決定に関する諸手続きの詳細について説明す る。なお、当該説明会に出席していない者は、本講義を受講することができない。 7月開催予定のインターンシップ事前指導迄に、受講者の選考を行う。選抜方法は以下の【受講 要件（履修要件）】および【選抜方法】を参照すること。 『第2回』：インターンシップ事前指導（7月下旬開催予定） 派遣に先立ち、当該科目の趣旨の徹底、経済学部を代表しての派遣であること等を認識させるため の講義を実施する。 『第3回』：各派遣先企業において実習（8月上旬～9月中旬頃） 各派遣先における実習内容をレポートにまとめ、実習の記録（日録）、その他必要な書類とともに 、期限までに提出すること。 『第4回』：インターンシップ事後指導（9月下旬） 成績評価のための個別面談を実施する。学生が提出したレポートおよび実習の記録に基づき、教員 （就職委員会委員）がヒアリング等を行う。成績評価は、レポート内容と面談の内容に基づき就職 委員長名で行う。</p> <p>-----</p> <p>【派遣学生の留意点】 他の夏季集中講義、部活動を優先させること及びその他による、受講の取りやめ、欠席、計画の 変更は絶対に認めない。 派遣先企業等への就職活動そのものではないことを自覚すること。また、アルバイト感覚で実習 に参加しないこと。 研修期間中は、研修先での指導・指示に従う。正規の職員・社員と同じであることを自覚するこ と。 研修先から課される課題を、遅滞なく行うこと。 研修先に損害を与えてしまったときに備え、「学研付帯賠償責任保険」（またはこれに類する 内容の保険）に加入すること。 無報酬とし、食事代・交通費も受講学生の自己負担を原則とする。</p> <p>-----</p> <p>【受講要件（履修要件）】 対象学年は原則として3年生であり、かつ専門ゼミに着手していること。 大学が行う健康診断を受診していること。（大学の健康診断を受診していない場合は、病院や保 健所等において同等の健康診断を受診すること。） インターンシップ説明会に参加していること。 原則として、事前・事後指導及び実習期間と日程が重複する科目等（夏季集中講義や短期海外研 修など）との重複履修は認めない。事前に自身のスケジュール等を調整した上、期間の重複が予想 される場合はエントリーをしないこと。 インターンシップ説明会、事前指導では、遅刻や中途退回は原則認めない。</p> <p>-----</p> <p>【選抜方法】 いずれも、5月上旬開催予定の「第1回 インターンシップ説明会」に出席していることを要件と する。 長崎インターンシップ推進協議会による斡旋企業については学生が提出する申込書（エントリー シート）に基づき同協議会でマッチングが行われる。 経済学部独自開拓企業については、受講希望者に派遣希望先を第3希望まであげさせ、出来る限 り希望を満たすよう調整する。各事業所において、受講申し込み数が受け入れ可能数を上回った場 合は、2年次までに取得した専門教育科目の評価を数値化し、その平均点により順位を算出し、上 位の者を優先する。 学生による自己開拓企業については、学生による申請に基づき、一定の条件を満たしていること を就職委員会が審査し、派遣の可否を決定する。単位認定の条件など詳しくは「第1回 インター シップ説明会」で確認するか、学務係に問い合わせること。</p>